

1 次の計算をしなさい。

$$(1) \quad 3 - 9$$

$$(2) \quad (-18) \div 6 + (-4) \times (-2)$$

$$(3) \quad \frac{7}{6} \div \left(-\frac{7}{2}\right) + \frac{3}{4}$$

$$(4) \quad 2(5x - 2y) - (2x - 7y)$$

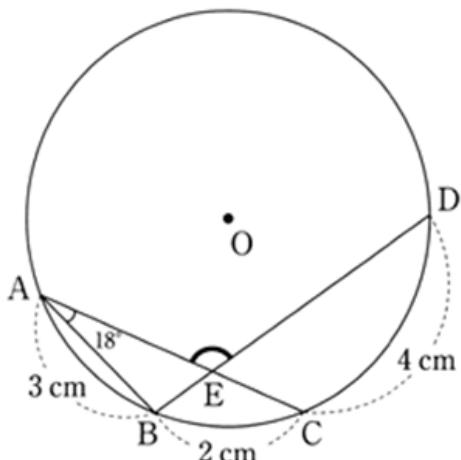
$$(5) \quad \sqrt{48} - \sqrt{6} \times \sqrt{2}$$

2 次の各間に答えなさい。(1) $x^2 - 11x + 24$ を因数分解しなさい。(2) 連立方程式 $\begin{cases} 4x + 5y = 5 \\ 2x + 3y = 1 \end{cases}$ を解きなさい。(3) 2次方程式 $x^2 - 5x + 3 = 0$ を解きなさい。(4) x についての1次方程式 $\frac{x+a}{3} = 2a+1$ の解が -7 であるとき、 a の値を求めなさい。(5) $x = \sqrt{6} - 3$ のとき、 $x^2 + 6x$ の値を求めなさい。

3 次の各間に答えなさい。

(1) 男子 15 人、女子 25 人のクラスで数学のテストを実施したところ、男子の平均点が 56 点で、クラス全体の平均点が 61 点であった。このとき、女子の平均点を求めなさい。

(2) 下の図のような円 O において、点 A, B, C, D は円周上の点である。線分 AC と線分 BD の交点を E とするとき、 $\angle AED$ の大きさを求めなさい。



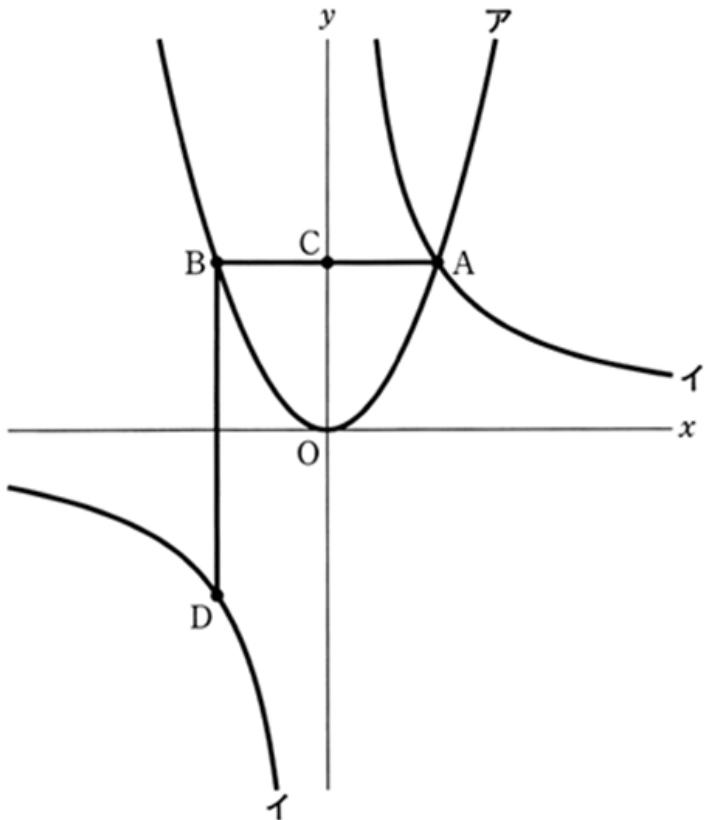
(3) 1 から 6 までの目のある赤と白の 2 個のさいころを同時に投げるとき、赤のさいころと白のさいころの出る目の数をそれぞれ a , b とする。このとき、 \sqrt{ab} が整数になる確率を求めなさい。

- 4** 下の図において、曲線アは関数 $y = ax^2$ のグラフであり、曲線イは関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフである。曲線アとイの交点を A とし、曲線ア上の点で y 座標が点 A と等しく、 x 座標が負である点を B とする。さらに、線分 AB と y 軸との交点を C とする。また、曲線イ上の点で x 座標が点 B と等しい点を D とする。

このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。ただし、 $a > 0$ で、O は原点とする。

(1) 点 A の x 座標が 2 であるとき、2 点 C, D を通る直線の式を求めなさい。

(2) 直線 AD の傾きが $\frac{8}{3}$ であるとき、 a の値を求めなさい。



- 5** 下の図1のように、 $AB = 8\text{ cm}$, $BC = 6\text{ cm}$ の長方形ABCDがある。対角線ACの中点をMとし、点Mから辺AB, BCに垂線をひき、辺AB, BCとの交点をそれぞれL, Nとする。点Pは点Aを出発し、秒速 1 cm で線分AL, LM, MC上を点Cまで動く。点Pが点Aを出発してから x 秒後の $\triangle PCN$ の面積を $y\text{ cm}^2$ とする。図2は、 x と y の関係を表すための座標平面であり、点Sは $x = 0$ のときの x と y の関係を表したものである。

このとき、次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。ただし、図2のOは原点とする。

- (1) 点Pが点Aを出発してから点Mに到達するまでの x と y の関係を表すグラフを、図2にかきなさい。

- (2) $\triangle PCN$ の面積が 4 cm^2 になるのは何秒後か求めなさい。

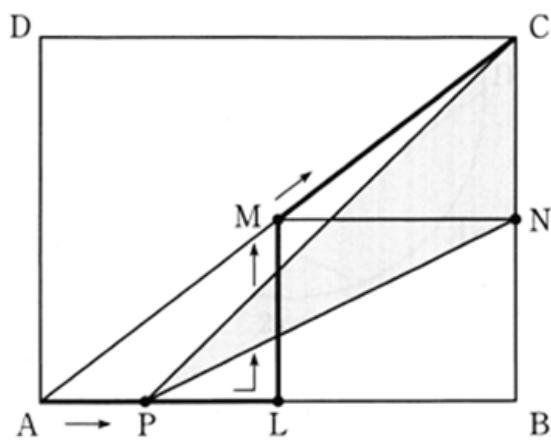


図1

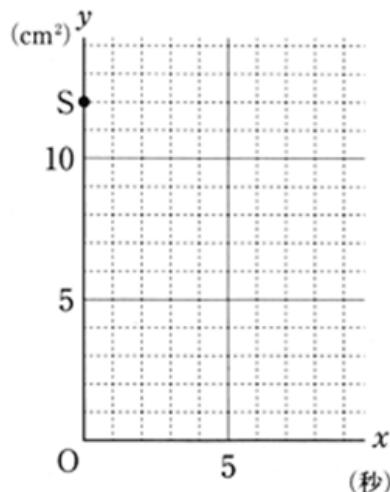
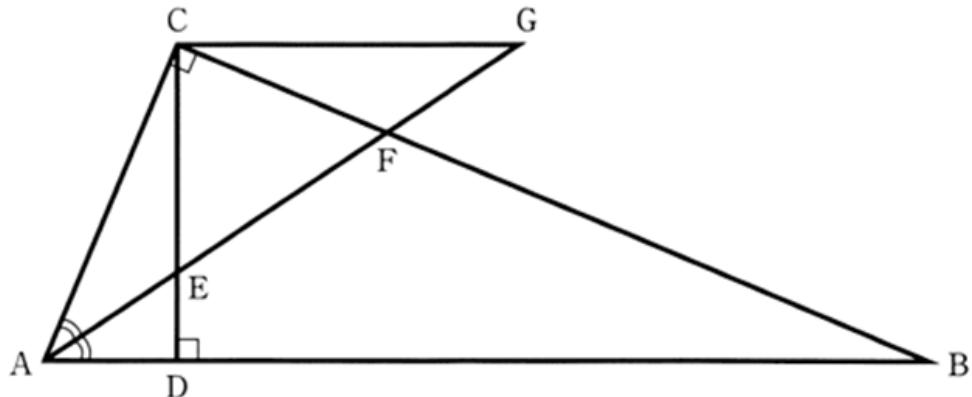


図2

- 6 下の図のように、 $\angle ACB = 90^\circ$ の直角三角形 ABC がある。点 C から辺 AB に垂線をひき、辺 AB との交点を D とする。また、 $\angle BAC$ の二等分線をひき、線分 CD、辺 BC との交点をそれぞれ E、F とする。さらに、線分 AF の延長上に点 G を $AE = FG$ となるようにとる。このとき、 $\triangle ACE \equiv \triangle GCF$ であることを次のように証明した。



(証明)

$\triangle ADE \sim \triangle ACF$ で、

仮定から、 $\angle ADE = \angle ACF \cdots ①$

線分 AF は $\angle BAC$ の二等分線だから、

$\angle DAE = \angle CAF \cdots ②$

①、②から、ア ので

$\triangle ADE \sim \triangle ACF$

対応する角だから、 $\angle AED = \angle AFC \cdots ③$

イ だから、 $\angle AED = \angle CEF \cdots ④$

ウ

次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

- (1) ア には当てはまる三角形の相似条件を, イ には当てはまる適切なことばをそれぞれ書きなさい。
- (2) ウ には証明の続きを書き, $\triangle ACE \equiv \triangle GCF$ であることの証明を完成させなさい。

ただし, (証明)の中の①, ②, ③, ④で示されている関係を使う場合は, ①, ②, ③, ④の番号を用いてもよい。また, 新たな関係に番号をつける場合は, ⑤以降の番号を用いなさい。

7 下の図1、図2のように、1辺が6cmの正方形ABCDがある。2点P、Qはそれぞれ辺BC、CD上の点であり、 $BP = CQ = 2\text{ cm}$ を満たしながら動く。また、線分APと線分BQとの交点をRとする。

このとき、次の(1)、(2)の問い合わせに答えなさい。ただし、円周率は π とする。

(1) 図1のように、 $BP = CQ = 2\text{ cm}$ のとき、次の(I)、(II)が成り立つ。□に当てはまる数を書きなさい。

(I) $\angle ARB = 90^\circ$ で、 $\triangle ABR \sim \triangle BPR$ である。

(II) $\triangle ABR$ の面積と $\triangle BPR$ の面積の比は、□ : 1である。

(2) 図2のように、2点P、Qがそれぞれ2点B、Cを同時に出発して2点C、Dまで動くとき、線分ARが動いたあとにできる図形の面積を求めなさい。ただし、図2は線分ARが動いているようすを途中まで表したものである。

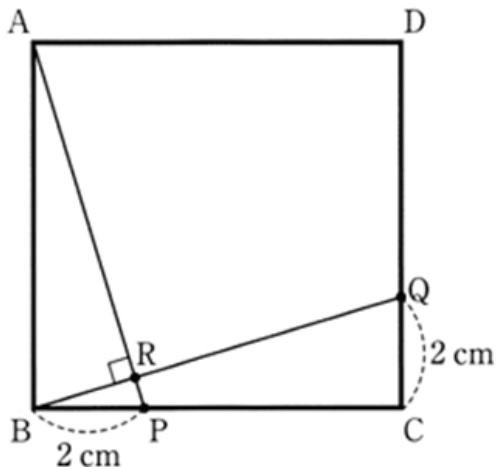


図1

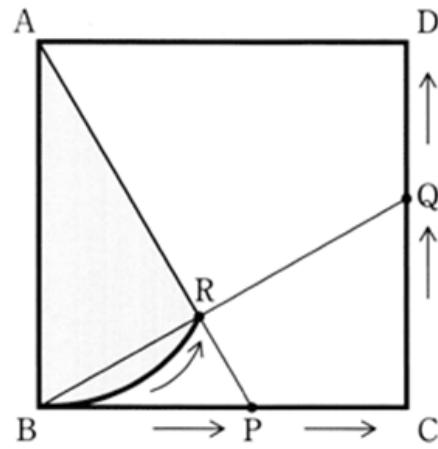


図2

8 下の図1のように、 $AB = AC = 6\text{ cm}$ 、 $BC = 8\text{ cm}$ の二等辺三角形ABCが平面P上に垂直に立っている。この $\triangle ABC$ において、辺AB、BC、CAの中点をそれぞれL、M、Nとする。次に、図2のように、 $\triangle ABC$ を、 $AM \perp P$ を保った状態で、線分AMを折り目として折り曲げる。折り曲げた状態で2点L、Nを線分で結び、その中点をKとする。

このとき、次の(1)、(2)の問い合わせに答えなさい。

(1) $\angle BMC = 60^\circ$ となるように折り曲げたとき、線分LNの長さを求めなさい。

(2) $\triangle BMC$ の面積が最も大きくなるように折り曲げたとき、線分KMの長さを求めなさい。

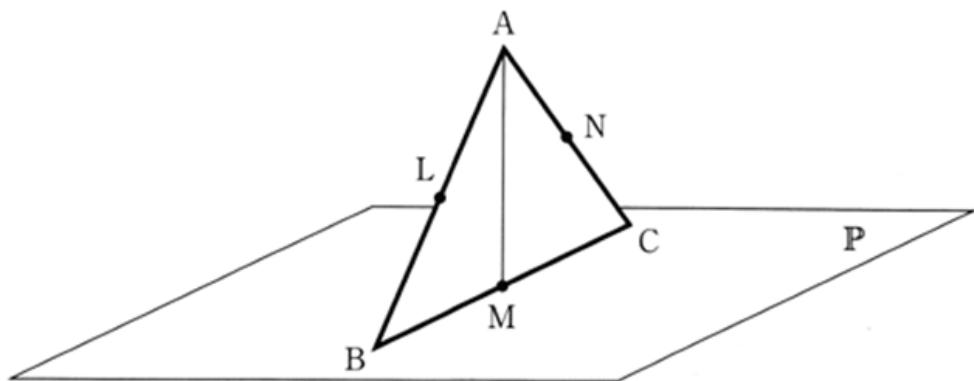


図1

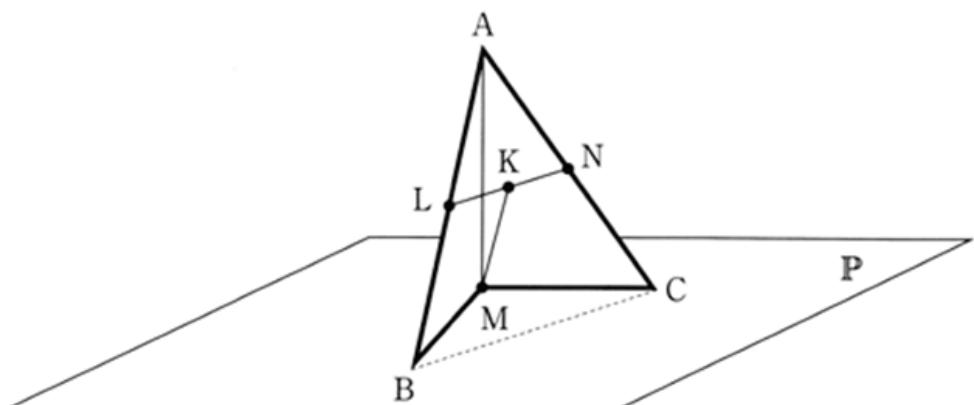


図2

数学(満点100点)

問題		標準解答	配点	問題	備考
1	(1)	-6	4点×5 20点	6 (2) ウ	・証明の仕方が異なっていても、論証の過程が正しければよい。
	(2)	5			
	(3)	$\frac{5}{12}$			
	(4)	$8x+3y$			
	(5)	$2\sqrt{3}$			
2	(1)	$(x-3)(x-8)$	4点×5 20点		
	(2)	$x=5, y=-3$			
	(3)	$x = \frac{5 \pm \sqrt{13}}{2}$			
	(4)	$a = -2$			
	(5)	-3			
3	(1)	64 (点)	5点×3 15点		
	(2)	117 (度)			
	(3)	$\frac{2}{9}$			
4	(1)	$y = 3x + 3$	4点		9点
	(2)	$a = \frac{16}{9}$	5点		
5	(1)		4点		9点
			5点		
6	(1)	2組の角がそれぞれ等しい	2点×2		9点
		対頂角			
	(2)	<p>③, ④から, $\angle CEF = \angle CFE$ ⑤ したがって, $\triangle CEF$は二等辺三角形である。 よって, $CE = CF$ ⑥ $\triangle ACE$と$\triangle GCF$において 仮定から, $AE = GF$ ⑦ また, $\angle AEC = 180^\circ - \angle CEF$ $\angle GFC = 180^\circ - \angle CFE$ よって, ⑤から, $\angle AEC = \angle GFC$ ⑧ ⑥, ⑦, ⑧から, 2組の辺とそのはさむ角がそれぞれ等しいので, $\triangle ACE \cong \triangle GCF$</p>	5点		
7	(1)	9	4点		9点
	(2)	$\frac{9}{4}\pi + \frac{9}{2}$ (cm^2)	5点		
8	(1)	2 (cm)	4点		9点
	(2)	$\sqrt{7}$ (cm)	5点		